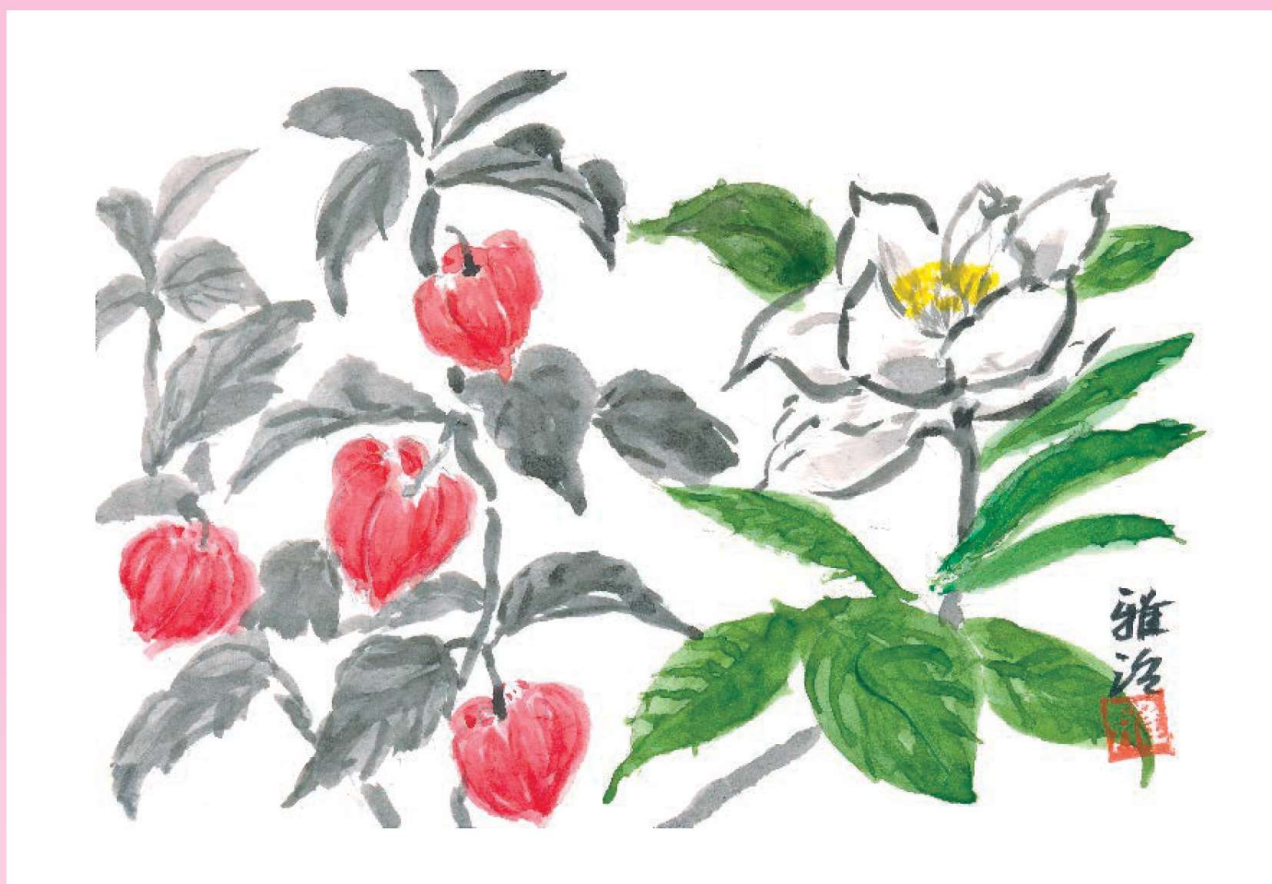


新居浜ロータリー会報

JULY
2017

7



● クラブ基本方針
《'17 - '18》

新居浜ロータリーの長所を生かし、
ガバナー輩出の次年度に備えましょう

● 国際ロータリーテーマ
《'17 - '18》

ロータリー：変化をもたらす

被選理事会報告

幹事 増 田 忍

日 時：平成29年6月1日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：8名

議題および内容
1) 次年度プログラムについて
2) 次年度予算について

定例理事会報告

幹事 増 田 忍

日 時：平成29年6月8日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：11名

議題および内容
1) 新入会員の承認と所属委員会決定について
2) 会員の退会について
3) 西岡勝会員の退会に伴う記念品贈呈について

と き ❖ 今月のこの瞬間 ❖



■ 桑原征一会員・青野正会員 叙勲受章祝賀会 ■



■ 中学生弁論大会報告（短期交換学生・米山奨学生例会出席） ■

槌の伝達式

妻鳥孝行 新会長へ

高橋正明 会長より



会長活動回顧

'16～'17年度会長 高橋正明



この1年間、伝統と格式ある新居浜ロータリークラブの会長をさせて頂きありがとうございました。皆様に感謝申し上げます。

この1年間は、会長として至らぬ点が多々ありましたが、理事・各委員長・各委員の皆様が、寛容の心遣いをもって、会運営にご協力して頂いたおかげで、どうにか、会長職を務めあげることができました。お礼申し上げます。

ところで、本年はクラブ運営方針として「身近なところから全員参加で奉仕を！」を掲げ、会運営に携わってまいりました。

このようなテーマを掲げたのは、RIジョン・ジャーム会長が、「人類に奉仕するロータリー」を、国際ロータリーの運営テーマに掲げ、それを受けた2670地区前田直俊ガバナーが「Passion & Will でロータリーに Challenge を！」を地区テーマに掲げられましたので、これらのテーマを実現していく会運営は、要するに、新居浜ロータリー

クラブがこれまで提唱し実行してきた奉仕活動を会員全員が積極的に参加していけば、自ずから「人類に奉仕するロータリー」を実現できると思ったからでした。

この1年間の会運営で、新居浜ロータリーが「人類に奉仕するロータリー」であることを世に示せたか否かは全く自信がありませんが、それなりにテーマ達成に向けて頑張りましたので、なお不十分な点は次期妻鳥会長にお願いしたいと思います。

さて、下期の活動回顧をいたします。

(1) 1月14日は、県総合科学博物館で、本年度12回目の新居浜市小・中学生科学奨励賞の発表会がありました。

小学生の部では、31名の特選・優秀・入選者が選出され、中学生の部では、17名の特選・優秀・入選者が選出され、総勢48名の小・中学生を表彰しました。

そして、2月2日の例会に、「ブーメラン大研究」で特選に入られた小学4年生の山本健太さんと、「きれいな水」の研究で特選に入られた小学6年生の石川愛梨さんと、「大

根のビタミンCをうまく摂れ」の研究で特選に入られた中学1年生の矢野元稀さんの3人をお呼びし、会員の皆様の前で研究の成果を発表していただきました。

より多くの市内の小・中学生が、科学とふれあい、そのふれあいを通して豊かな人間性をはぐくんで頂けたらと思いました。

- (2) 1月26日は、職業奉仕功労者として、伊予銀行の支店長を歴任したあと、マイントピア別子の専務取締役になられ、マイントピア別子を日本有数の観光地にするべく、いろいろと斬新なアイデアを出し、熱心に集客増しに取り組まれている船越豪晴さんを例会にお招きし、その功労を表彰させてもらいました。

- (3) 2月18日は、永田ガバナー補佐のもと、新居浜ロータリークラブがホストクラブになって、リーガロイヤルホテル新居浜にて、愛媛第1分区のIMを開催しました。

IMのテーマは、「奉仕の理想へ、継続を力に！」で、会には、約200名の会員からの登録があり、懇親会には150名以上の会員が出席し、IMも懇親会も大変成功でした。とりわけ、カンボジアの村に住み、地雷除去をしながら、地域の復興のため活動をされている高山良二先生の「カンボジア地雷原の村での挑戦」の基調講演は、訴えるものがありました。

300万円もあれば、カンボジアで学校が1軒建つという高山先生の話に触発され、第1分区で寄付を募り、学校を建てさせてもらおうという運動が芽生えました。

- (4) 2月23日は、例会に米山奨学生のボホール・サチン・アショークさんをお招きし、「インド文化と日本での研究」という題で、人口13億人のインド文化を、おもしろく、わかりやすく紹介していただきました。

サチンさんは現在、愛媛大学大学院博士後期課程で勉学中で、研究室では、ウイルス感染による症状の分子機構を解明する研究にあたっているそうです。

なお、地区から当クラブに、米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーの引き受け依頼がありました。

当クラブでは、松尾嘉禮先生に米山のカウンセラーをお願いし、松尾先生が快く引き受けて下さりました。

当クラブがお世話することになった米山奨学生は、愛媛大学の生産環境工学課1年生の、ソン・ウォンジュンくん(22歳)です。

ソンくんは、毎月第2例会に、カウンセラーの松尾先生が引率されて出席することになり、すでに5月6月と2回出席しています。

松尾カウンセラーには、大変なお役目をして頂くことになりましたが、宜しく願います。

- (5) 3月9日は、親睦家族会が、日野親睦委員長を中心に開かれ、多くの会員の家族も参加して頂き、楽しいひとときを過ごせたのではないかと思います。

- (6) 4月4日は、南ロータリークラブとの合同夜間例会がありました。卓話を予定していた大和証券の矢代会員が急遽転勤になり、困っていたところを日泉化学の一宮会長に助けられ、「一宮グループ75周年を迎えて」の題目で、新居浜が誇る大企業の成り立ちから、現在の社会貢献に励まれる一宮グループの紹介がありました。

- (7) 4月13日は、今期入会して頂きました住友共同電力株式会社の社長をされている山本一心会員から、「エネルギー・環境問題のかんがえてみよう」という題目で卓話がありました。

- (8) 4月14日、15日、16日には、今期の地区大会が、高松のサンポートホール高松でありました。新居浜ロータリーは、全員登録しました。

平成30年10月に開催される'19-'20年度の桑原ガバナーによる地区大会を成功させましょう。

- (9) 4月27日は、旧住友倶楽部の中庭にて、淡交会新居浜支部、金村宗裕幹事長他7名の方から、お茶の接待を受けました。

- (10) 本年のライラには、5月18日から21日まで、与島でライラがあり、桑原運輸の森安真也さんを、当クラブは派遣することができました。

桑原ガバナーノミニー、お世話になりました。

- (11) 5月18日は、新居浜カントリー倶楽部にて、会長杯ゴルフコンペがあり、河野治広伊予銀行新居浜支店長が、GLOSS 87、NET 71で、転勤が決まられているのに、優勝だけさらっていかれました。

以上、早足で下期を回顧しましたが、この1年間、皆様から温かく支えて頂き、もう感謝感謝であります。また、事務局の田所さんには、1年目

でありながら、もうすでに10年選手のようにそつなく私を支えて頂き、大変ありがとうございました。

活動回顧 (2016～2017年度 幹事)

幹 事 増 田 忍



2016～2017年度新居浜RC高橋正明会長のクラブ方針は「身近な所から全員参加で奉仕を！」でした。ですからこの1年間は「とにかく参加する」を目標に活動しました。

入会以来仕事の都合で例会の欠席が多く、何故自分に幹事の役が回ってきたのか不思議でした。

第1回目の被選理事会が、高橋次期会長と増田次期幹事が遅刻という不安で一杯の始まりでした。

7月の短期交換留学生の受入事業でいきなり問題が発生しました。本年度は新居浜RCの永田光春さんがRI第2670地区愛媛第1分区のガバナー補佐に任命されていました。その為、受入留学生が2組となりました。毎年1組の受入留学生のホストファミリーを選ぶだけでも大変な事です。その時高橋会長は1組は自分が引き受けると率先垂範を実行されました。するとともに真剣に取り組まなければならないと自分の中でスイッチが切り替わった事をよく覚えています。

また新居浜RCは優秀な人材の宝庫です。判断・決定するのは高橋会長と伊東副会長。例会進行は井石SAA。そして各委員長さんがプログラム&行事を各自企画実行します。準備と過去の事例調査等は事務局の田所さんが行います。幹事の主な仕

事は、参加する事と連絡・報告する事でした。またゴルフと懇親会・二次会等を小野雄史副幹事に全てお任せ出来たので本当に助かりました。1年間病気・怪我もなく無事過ごせてほっとしています。

本年度は新居浜RCがインターシティーミーティングを2月18日に主催しました。永田ガバナー補佐の指揮のもと矢田義久実行委員長、野村大介・近藤利彦副委員長を中心に、盛大に開催することが出来ました。高山良二氏の基調講演も懇親会も大成功でした。新居浜RC主催のIMでは懇親会も行う。その為IMの開催日を変更するという永田ガバナー補佐のやや暴走気味の不安なスタートでした。しかし新居浜RCが一丸となり乗り切ることが出来ました。この体験は来年10月に桑原征一ガバナーの主催する地区大会新居浜市開催成功への大きい自信に繋がったと思います。

最後の幹事報告となります。6月30日に病氣療養の為新居浜RCを退会された西岡勝さんの自宅を高橋会長と二人で伺いました。長年新居浜RCに在籍され貢献された栄誉を称える記念品を贈呈しました。「桑原ガバナーを見る事無く退会するのは本当に残念だ」と本当に悔しそうに仰いました。

この1年間、勉強不足と不慣れな為、新居浜RCの皆様迷惑をおかけしました。会員の皆様に心より感謝申し上げますと共に活動回顧を締め括りたいと思います。

S A A 活 動 回 顧

S A A 井 石 安 比 古



会長方針『身近なところから全員参加で奉仕を！』にしたがい、例会の運営を行って参りましたが、会員の皆様のご協力により、なんとかプログラムを全て消化することができました。ご協力ありがと

うございました。また、「ニコニコ」も200万を突破できました。本当にありがとうございました。感謝！

活動回顧

職業奉仕

職業奉仕委員長 東 田 桂 典

昨年9月29日、西本先生のご紹介により、住友別子病院の新病棟を職場訪問させていただき、最新の医療機器を取り揃え素晴らしい病院施設を見学させていただきました。

1月26日には、マイントピア別子の船越専務を職業奉仕功労者として表彰させていただき、マイントピア別子を素晴らしい観光資源とすべく日々取り組まれている事をご紹介いただきました。

畑田副委員長に助けていただきながら、1年間無事委員会活動を終了する事ができました。皆様のご協力ありがとうございました。

社会奉仕

社会奉仕委員長 佐々木 世 希

今年度の社会奉仕委員会は、宮崎誠司副委員長と桑原征一会員の3名で活動を行いました。

取り組みとしては、高橋会長のクラブ運営方針である「身近なところから全員参加で奉仕を！」に基づき、継続事業である3つの事業に取り組みました。

1. 7月24日の市民一斉清掃では17名の参加がありました。(内容は会報8月号に記載)
2. 10月2日の「花の種子配布」ではインターアクト14名、ローターアクト11名の協力のもと総勢34名で取り組みました。(内容は会報10月号に記載)
3. 10月6日の社会奉仕功労者表彰では、新居浜地区更生保護女性会会長の丹絹子氏を表彰し、卓話をさせていただきました。(内容は会報11月号に記載)

その他として、カレンダー配布や他の奉仕団体支援として賛助金の支出があります。

御協力有難うございました。

人間尊重

人間尊重副委員長 小 野 幸 男

本年度、人間尊重委員会は、西岡勝委員長、越智仁委員、小野幸男副委員長の3人でスタートしました。

残念な事に、西岡委員長が、任期途中で長期入院された事もあり、残り期間を越智委員と2人で活動致しました。

西岡委員長の年間活動方針である、新居浜ユネスコ協会を取り上げる、という主旨の下、新居浜ユネスコ協会会長である青野正会員の御協力により、上期は新居浜ユネスコ協会事務局長藤野卓郎様、下期は愛媛県立新居浜南高等学校ユネスコ部顧問河野義知先生に、それぞれ御講演をしていただきました。

1年間、御協力ありがとうございました。

国際奉仕

国際奉仕委員長 妹 尾 次 郎

恒例行事の短期交換留学生の受入と派遣を行いました。受入は、7月10日から14日までの5日間でした。オースティンとエリックの男子学生を高橋会長宅で、メリーとクリスティーン的女子学生を近藤基起会員の御実家でそれぞれホストファミリーとしてお世話になりました。二日目にマイントピアの見学後、西高のインターアクトクラブとの交流を行いました。ちょうど夏の高校野球県予選の壮行会に同席することができ、外国では観る機会のない応援団の演技もあり、生徒たちと大変盛り上がりしました。

三日目は、新居浜南RCとの合同例会に参加しました。中学生弁論大会の発表があり、予め弁論原稿を英訳して頂いたものを留学生に渡しておき、発表後に各自に感想を述べてもらいました。短時間ではありましたが、発表者である中学生達とも交流ができたことは良かったと思います。その後、瑞応寺で座禅の体験を行いました。4人とも初めてで、興味深く取り組んでいたのが印象的でした。

四日目は、午前中ハタダさんの工場見学をさせて頂き、出来立てのお菓子をほおぼる姿に無邪気な一面を垣間見ました。午後からは、ドルフィンファームしなみを訪れ、イルカとの触れ合いを体験しました。女子の一人が感受性豊かなのか、イルカに触れることに拒否反応を示し、泣き始めドギマギしましたが、帰る頃には笑顔が戻りホッと致しました。

最終日は、椿神社まで送り出しです。五日ぶりに留学生の仲間たちと合流し、あちこちで笑顔の会話が溢れていました。

重要なホストファミリーを受けて頂いた、高橋会長と近藤基起会員に心より感謝申し上げます。また、朝日副委員長、小野正師会員とご協力いただいた会員の皆様にも感謝申し上げます。本当に有難うございました。

R 財 団

ロータリー財団委員長 近 藤 利 彦

今期のロータリー財団委員会は、近藤奉文副委員長と横川明英委員の3名で行いました。また、今年度はロータリー財団100周年という記念すべき年度でした。

クラブ内においては、上期の早々に、嶋田祐二会員、高橋正明会長、そして桑原征一ノミニーの3名の会員様に、財団への寄付（1000ドル）をして頂き、3名共にマルチプル・ポール・ハリス・フェローになりました。また、私自身は内部卓話にて、財団の概要、100年の歴史等を説明させて頂きました。

そして、2月18日に新居浜で行われたIMにおいては、会場にてロータリー財団100周年の懸垂幕を設置し、参加者へのアピールを行いました。1年間、ロータリー財団へのご支援、ご協力、誠にありがとうございました。

米 山 奨 学

米山奨学委員長 神 野 勝 太

今年1年間、高橋英吉さん、秋月伸治さんとの3名で活動をしてまいりました。

我々の委員会は、①奨学事業の理解促進、②寄付増進、③奨学生、学友との交流促進と広報だと言われております。

①に関しては、地区協議会の米山部会に参加をしてきました。②に関しては、普通寄付と特別寄付があり、普通寄付は会員全員から頂き、特別寄付は前委員長の矢田さんにお世話になりました。又、③の奨学生との交流に関しては、2月23日の例会で奨学生で愛媛大学の大学院生のサチン君に卓話をしていただき、その時当クラブで永田さんが世話をしたマレーシア人のナズリ君も同じ大学という事で揃って卓話をしていただき、話が盛り上がったと思います。

1年間いろいろお世話になりました。

青 少 年 奉 仕

青少年奉仕委員長 野 村 大 介

青少年委員会の活動として、上期は昨年7月の中学生弁論大会、インターアクトクラブ年次大会、9月のえひめ学園運動会、下期は今年1月の小中学生科学奨励賞発表会に出席しました。

中学生弁論大会、科学奨励賞発表会につきましては、例会に生徒、児童を招いて報告していただきました。5月の青少年奉仕月間にあわせて関福生教育長にも卓話いただきました。それぞれ新居浜市の教育への熱意を感じさせる報告、卓話だったかと思います。

5月のライラセミナーには、桑原ノミニーのご配慮をいただき、昨年度に引き続き当クラブからの推薦者を派遣することができました。プログラムの都合で今期に報告をしていただく予定です。

1年間委員長を務めさせていただき、良い経験ができたと思います。明星副委員長はじめ関係各位のご協力に感謝します。ありがとうございました。

ローターアクト

ローターアクト委員長 中 山 恵 二

今年のローターアクト委員会は、中村正明副委員長、曾我部謙一会員の3名で1年間活動しました。

上期では学園祭（国領祭）に模擬店を出店（焼き鳥）に援助し、その売上金を社会福祉協議会に寄付いたしました。

下期では4月23日（日）に新居浜高専のRACがホストで会長幹事会が開催され、本年度よりRAC連絡協議会も同時開催で当クラブからは高橋

会長と増田幹事も参加いたしました。

今年度は特に難しい問題はありませんでした
が、次年度は地区交流会などの催しも企画される
と思います。

インターアクト

インターアクト委員長 小 野 雄 史

2016～2017年度インターアクト委員会は、
一宮捷宏副委員長と米谷方利委員とともに新居浜
西高インターアクトクラブの皆さんの活動の支援
を行ってまいりました。

本年度の新居浜西高インターアクトクラブとの
連絡会は例年7月の夜間に開催しておりましたが、
生徒への負担が減るという事で昼食の連絡会
を行いました。多くのインターアクトクラブの生
徒の皆さんと委員会のメンバー、事務局の親睦を
深めることが出来ました。

7月30,31日には今治で行われた年次大会に21
名にて参加し地域再発見のテーマに取り組み元
サッカー日本代表監督の岡田武史さんの講演や
「ふるさと納税は廃止すべきである」を議題にディ
ベートが行われました。2日目はしまなみクルー
ジングを行い村上水軍の城跡や島巡り等の歴史に
触れる貴重な体験をしました、後日8月4日例会
にて報告会を行いました。

下記の活動も例年通り行われました。

- ・第2670地区IAC会長・幹事研修会への参加（6月11日）
- ・新居浜西高IAC花の種配布等の奉仕活動への
参加、文化祭、クリスマス会
- ・PHD活動の推進

新居浜西高インターアクトクラブは四国で最初
に結成された歴史あるクラブです。これから多
くの会員を確保するとともに会員の皆さんが楽し
く地域社会に奉仕する事が出来ますようにサポー
トをお願いします。

クラブ奉仕

クラブ奉仕委員長 松 尾 嘉 禮

2016 - 2017年のクラブ奉仕委員会は松田哲雄
副委員長と私の2人で務めました、幸いに各委
員会の活動に大きな支障をきたすことも無くス
ムーズに経過いたしました、無事に1年を務める
ことが出来ました。各委員会の皆様に感謝申し上

げて、報告とさせていただきます。

プログラム

プログラム委員長 西 本 健

本年度のプログラム委員会は白石正一副委員長
とともに運営してまいりました。

プログラム自体は例年と変わり映えのないもの
でしたが、会員数の増加もあり、プログラム全体
を通じて、高橋正明会長の「身近なところから全
員参加で奉仕を！」という運営方針に、多数の会
員の参加で、お答えできたのではないかと思います。

各プログラムは親睦委員会ははじめ各委員会の皆
様のご協力のお蔭で充実した楽しいものになった
ものと思います。

各委員会の皆様ありがとうございました。

出 席

出席委員長 山 内 君 男

出席委員会は、垂水副委員長と2名で活動いた
しました。

5年連続例会出席率100%という目標は、会員
の皆様、事務局のご協力にて達成することができ
ました。ありがとうございました。

各種行事への出席状況は、2月にインタシティ・
ミーティングが新居浜で開催され、新居浜ロータ
リークラブは全員登録、ほぼ全員のご参加をいた
だくなど、行事への積極的な参加をいただきました。

私個人の反省といたしましては、出席委員長を
仰せつかりました途端に、長岡グランドホテルの
総支配人を兼務することになり、自分自身の例会
欠席が多くなり、皆様にご迷惑をおかけしてしま
いましたことをお詫び申し上げます。

会員の皆様、事務局田所さん、1年間ありがと
うございました。

会 員 増 強

会員増強委員長 矢 田 義 久

今期は、村上正純副委員長及び青野正委員との
3名で委員会をスタートしましたが、ご両名とも
に、もはや当クラブの重鎮でいらっしゃるの
で、私如きが委員長で良かったのか？と、活動を

終えた今現在でも恐れ入っております。

さて、期初56名の会員スタートいたしました。瞬間的に62名まで増員されました。その後会員勤務先の人事異動などにより年度末には60名と減員してしまいましたが、後任者の入会がすでに検討されていると聞いておりますので、まもなく62名に復員するでしょう。当初、3%（2名）増の当初目標は達成できたものと安心しておりましたが、ガバナー公式訪問時に「目標70名！」との、アドバルーンを勢いよく掲げられ、残念ながら、この目標を達成することはできませんでした。また、40歳未満の若い会員獲得が地区目標として掲げられていたにもかかわらず、この点も未達に終わってしまい、力不足を感じる次第であります。今期は数年来の悲願でもありました住友各社トップの方々にご入会いただいたことで、新居浜RCの陣容も整い、さらに有意義なクラブライフを送ることができるようになったのではないのでしょうか。

会員の皆様のご協力のもと、委員長職責を無事終えることができました。会員勧誘にご同行いただいた高橋会長、一宮様をはじめ、会員の皆様には本当にお世話になりました。

分類・選考

分類・選考委員長 嶋田 祐二

当委員会では会員に推薦された候補者を、人格、職業上および社会的地位などの適性を調査して、その決定を理事会に報告することが役割であります。

また、定款の規定に従い、それぞれの事業や専門分野により、適切な職業分類が、当委員会の役割です。

今期は会員増強委員会と緊密に連携して、神野直正副委員長と共に適格に判断して大過なく終わることができました。

会員の皆様には、今後共一人でも多くの会員の推薦を頂きますよう、お願い申し上げます。

戦略計画

戦略計画委員長 村上 正純

戦略計画委員会は、西本健副委員長、松尾嘉禮委員、矢田義久委員、日野英典委員の5名で活動を行ってきました。

戦略計画委員会は、クラブの将来のビジョンを

重い描き、これに向けた目標を立てるプロセスです。

内容としては、(1)クラブのサポートの強化、(2)人道的奉仕の重点化の増加、(3)公共イメージと認知度の向上ですが、具体的な活動としては、上期7月に委員会を開催し、フォーラムの検討内容を討議しました。その結果、8月にフォーラムを開催し、

(1) 新居浜RCの将来像

- ・クラブの長所、短所は何か？
- ・その他の将来像

(2) 会員増強

(3) 人道的奉仕の重点化と増加

- ・新規プロジェクトの検討

(4) RCの公共的イメージと認知度の向上

- ・一般社会におけるRCの認知をどうすればいいか

上記の4項目で会員の皆様の御意見をお聞きしました。

下期3月に委員会を開催し、高橋会長、増田幹事、妻島会長エレクト、永田ガバナー補佐にも参加していただき、今後どうしていくかを検討しました。

戦略計画委員会は、すぐに結論を出し実行できる委員会ではありません。一步一步少しずつ、クラブが良くなるよう活動する委員会です。本年度は結論の出せないままの委員会活動でしたが、2017～2018年度も私が委員長を務めさせていただきますので、引き続き御支援をお願い申し上げます。

広報(IT)

広報(IT)委員長 新谷 隆則

1年間、広報(IT)委員長を務めさせていただきました。主な任務は下記でした。

1. 「ロータリー友の会」の外部団体への配布
2. ホームページの作成・メンテナンス
3. マスコミ等で報道される機会を得る

その任務を通じて新会員の入会を促す事が重要と心得ておりましたが、マスコミ報道の機会を積極的に作る事が出来ず心残りです。

任務はマニュアルが整っており、近隣クラブに聞いても同様な活動で新会員入会に繋がる活動は難しいと思い知りました。次年度委員長に期待します。

R 情報・雑誌

R情報・雑誌委員長 萩 尾 孝 一

本年度は、伊藤雅治副委員長と永田光春ガバナー補佐の3人で活動してまいりました。

雑誌の説明では、会員の皆様に雑誌「ロータリーの友」の言いたいことがうまく伝えることができたかどうか心配です？情報雑誌の時間は、時にはONタイムでスケジュールが進行しない時のダンパー的な要素があり、時間がない時は話をへし折り、時間が余りそうな時はそれを埋めるべく何を話そうか苦労をしました。

今更私が書くのも何ですが「ロータリーの友」の記事は非常に興味深い内容であり、会員の皆様には是非熟読してもらいたいものだと思います。

本年度は新会員が多く入会され、新入会員へのインフォメーションを4～5回実施しましたが、先輩方の助言もいただきながら未熟ですが新会員にやさしくわかるよう説明してきたつもりですが…。私自身も非常に勉強になり、ロータリーを少しだけ深掘りできたと思います。

多くの新入会員との懇親会も開くことができ、R情報雑誌委員会も無事終わることができました。

会 報

会報委員長 井 石 正 哉

高橋会長の「身近な所から全員参加で奉仕を！」の方針のもと会報の委員長を、長岡副委員長、村上徹委員という頼もしい会員と共に1年間努めさせていただきました。又、東田会員には、特別に隣に座ってもらって、アドバイスをお願いしました。そういう恵まれた環境であつたので慣れない私にも関わらず無事大禍も無く終了出来たのではと思っています。そして新居浜RCの会員の皆様には、色々と原稿をお願いし、時には急ぎの原稿の依頼もありました。それでも皆さん快く受けて頂き本当に有難うございました。最後になります表紙絵と表紙のこぼれを、毎号書いて頂いた伊藤雅治会員そして事務局の田所さん本当にお世話になりました。

来期は、長岡一路会員が、委員長です。長岡会

員は、私より随分と経験も豊かで、しっかりされていますのでその点は、皆様も安心して居れるのではないかと思います。只、会報委員会が次年度は3名から2名体制になります。又今年は隣に居てくれた東田会員も次年度は、幹事ですので例会ではひな壇に座ります……

皆様、会報委員会に今年度以上のご協力を、宜しくお願い致します。

親 睦 活 動

親睦活動委員長 日 野 英 典

2016-2017年度の親睦活動委員会の委員長を務めさせていただきました日野英典です。会員の皆様の暖かいご指導・ご鞭撻ならびに積極的なご参加をもちまして、なんとか無事に役目を終えることが出来たのではないのでしょうか。

本年度、親睦活動委員会としては、高橋会長が掲げる「身近なところから全員参加で奉仕を！」の方針がスムーズに運営できるよう、新居浜ロータリークラブ会員間の親睦のより一層活性化を目的として活動してまいりました。

「秋の遠足」では阪神方面へ行き、「笑い」を中心とした旅行プランで親睦を図りました。反省としては少し告知不足だったことと、参加しやすいように事前の日程調整を早い段階で行えたらと思います。

「家族会」では「大人の嗜み」をテーマとして親睦委員会の委員が中心となって家族会を運営させていただきました。委員長としては最初の挨拶だけで他にやることのない状態でしたが、多数のロータリークラブメンバーからお褒めのお言葉を頂ける、盛り上がった家族会となりました。

そして、1年を通じての例会では「元氣な挨拶でお出迎え」を心がけ、委員会活動をしてまいりました。なかなかムラがあつたかとは思いますが、委員会メンバーも積極的に行動し助け合い、いい状態で例会の活性化に貢献できたのではと思います。

最後に反省として、親睦活動委員会での親睦も何かできたらよかったなと思います。ロータリークラブ会員の皆様の多大なご協力に感謝いたします。

インターアクトクラブ会長・幹事研修会報告

愛媛県立新居浜西高等学校 インターアクトクラブ顧問 山 内 直 枝

去る6月10日に、四国中央市福祉会館で開催された2017-2018年度インターアクトクラブ会長・幹事研修会に参加させていただきました。本校インターアクトクラブからは2年生2名が参加いたしました。

今年度は、御所ロータリークラブがスポンサークラブを引き受けて下さり、インターアクト委員出口隆久様が、全体のお世話をして下さいました。大会の運営は、今年度ホストクラブである吉野川高校インターアクトクラブが務めました。点鐘に続いて国歌とインターアクトの歌を斉唱し、研修会が始まりました。青少年奉仕委員会カウンセラーである今井正信様の歓迎の言葉をいただき、インターアクトクラブの活動の意味を考える一日にしようというリーダーとしての心構えを確認しました。



基調講演は「インターアクトで何を学ぶ」と題して、2016-17年度柏原ロータリークラブ会長、2017-18年度国

際ロータリー第2680地区青少年奉仕委員会委員長を務められている坂東隆弘様よりお話をいただきました。講演はまず、インターアクターがどのくらいいるかという人数から始まりました。私たちの第2670地区には、約300人のクラブ員が、一方先生の所属する第2680地区には700人がいます。世界には40万人のインターアクターが活動しているというグローバルな活動であることを意識させてくれるものとなりました。インターアクトクラブで何をやるのかという問いを投げかけ、「人として成長する、心を学ぶ、智慧を学ぶ、リーダーシップを学ぶ」という大きな目標について考える機会になりました。また活動をする際には、「目的・目標を明確にもち、活動したいことを自分の意志で決め、素直にアドバイスを聞き入れ、クラブでの親睦を大切にしているんな体験をする」ことの大切さを教えてくださいました。活動や仕事に心をこめて行うことで意味のあるものになること、時間と仕事の質が変わることなど、行動するときの心の在り方などにも触れて人生が豊

かになる生き方についての講義となりました。

講演を聴いて生徒たちはインターアクトクラブの活動に意義を持たせ、主体的に活動したいことや、講演の内容をクラブの仲間に伝えて、今後積極的な活動に変えていきたいなど、前向きな意見が多く出ました。アメリカのプレゼンテーションイベントであるTEDで発表したバリ島のインターアクターの姉妹のプレゼンを紹介して、「若者は100%未来を担っている」という言葉とともに、一人が変われば周りに影響し共鳴して皆が動き出すという心強いメッセージを伝えてくださいました。参加した生徒たちは自分から何か取り組んでみようという強い意志を持って会場を後にしました。

貴重な講演や意見交換の機会をいただき、大変充実した半日となりました。ありがとうございました。新居浜西インターアクトクラブは51年目を迎え、新居浜ロータリークラブからのご支援をいただきながら、先輩方から継承した西高祭のチャリティクッキーや、花の種配布、おもちゃ図書館きしゃぼんぼのクリスマス会でのボランティア活動、年次大会での他校生徒との交流活動、留学生との交流活動などを引き続き行いながら、英語学習を主体とした新しい活動や過去に行っていた地域のボランティア活動にも取り組み始めています。今後も自主的な取組を目指していきたいと考えています。

最後になりましたが、今年度の年次大会は8月5日、6日の両日、「お接待から考える奉仕についてー奉仕の精神に学ぶ」を大会テーマとして、徳島県の上板町及び鴨島町で開催予定であることを申し添えます。



ロータリー国際大会アトランタ2017に参加して

松 尾 嘉 禮



2016-17の世界大会が米国アトランタで開催され、昨年末から矢田氏をコンダクターとして、参加しようと準備を致しました。矢田氏には2月18日の当クラブ主催のIMの実行委員長をされ、尚且

つ世界大会の準備と大変ご迷惑をお掛け致しました。実際に大会参加登録等の手続きと、旅程の企画は矢田氏に任せきりで、矢田氏のお力がなければ私たちは大会参加が不可能でした。同行者は矢田さんの奥様、神野勝太ご夫妻、萩尾孝一ご夫妻、井石安比古ご夫妻、それに私たち夫婦でした。総勢5家族10名にJTBの藤本氏が添乗の助勢で総勢11名の旅行でした。無事に帰還できて、矢田氏への感謝を惜しまない所です。

6月6日早朝の出発で、予定では7時に萩尾邸をジャンボタクシーが出発し、神野邸、井石邸を回って7時30分頃我が家に届く予定でしたが、要領のよい皆さんだから15分には迎えが来るよと準備を早めにして居ましたが、タクシーは7時には我が家に着きました。慌てて出発しました。

松山空港から羽田経由で成田へ行き、17:00発のUA78機で定刻に成田を出発し、ニューヨークを目指しました。前回サンパウロ大会へはエコノミークラスで参加し、しんどい思いをしたので、今回はビジネスクラスで行くことにしました。成田での搭乗手続き等は待たずにすぐできて、待遇の違いを感じる事大でした。およそ13時間のフライトの後同日の18:00頃ニューヨーク空港に無事到着しました。入国審査は以前に入国したシカゴよりは緩く思いました。



全員で入国とスーツケースを受け取りバスでホテルへ、空港には現地のガイド佐伯さんが迎えに来ておられました。ニューヨーク15年在住で、広島県三次市の出身、三原市で開業の私の弟の病院がご両親のかかりつけ病院との事で、親しみ深く、滞在中大変よく情報をくれました。お陰でニューヨーク滞在の3日間は充実した時間が持てました。市内観光・ブロードウェイのミュージカル・セントラルパーク散策・メトロポリタン美術館・ヤンキースタジアム・5番街ウインドショッピングでした。

6月9日アトランタへ移動、国内線のセキュリティチェックは入国時より厳しく、はだしになり、ベルトもはずしての通過でした。アトランタ空港はアメリカでも大きなハブ空港で、デルタ航空の基地空港です。成田の2倍の大きさと聞きました。翌日はアトランタ市内観光・会場チェックを済ませました。

6月11日大会初日です。開会式は2回目の15:30からですが、朝から会場に行きました。当日は会場近くにはバスは入れず、会場のジョージア・ワールド・コンGRESS・センターは大変広く、入口の反対側の駐車場からの道のりには遠くて閉口しました。大会には44,000人の参加登録との事で、大勢の人で混雑していました。今年の大会スローガンは“ロータリー財団の1世紀を祝おう”とされ、1917年アトランタ国際大会で財団設立が提起されたこともあり、殊更100年が協調されていました。開会式でもロータリー財団の成果の話が語られ、アトランタ市長カシム・リード氏・ジョージア州知事ネイサン・ディール氏も歓迎と共に財団の成果を褒める演説が続きました。

夜は2670地区前田ガバナーとの会食があり、アトランタでの約30名で四国地区会員の親睦を図りました。

アトランタはカーター大統領、キング牧師、「風と共に去りぬ」の作者マーガレット・ミッチェル等 dengan 有名ですが、またCNNの本社、コカコーラ本社、があり近くにはマスターズゴルフのオーガスタナショナルがあります。此処には近寄ることもできませんでした…。

翌日現地6月12日からニューヨーク経由で帰国の途に就きました。

ニューヨーク13日11時発の予定が前日の成田行きが欠航になっていた加減か2時間遅れで出発となりましたが、我々の仲間からは引きずり降ろされる者も出ず日本時間14日午後5時に成田まで

無事帰国できました。

同行の皆様には旅行中のご好意を感謝いたします。有り難う御座いました。

旭日小綬章を受章して

青 野 正



会員の皆様、6月22日の夜間例会に於きまして、桑原・青野両名に対して貴重なお時間を割いて受章の祝いをしていただき、心温まるスピーチまで頂いて恐縮しております。

さて、今回の受章は新居浜商工会議所から日本商工会議所を通じて経済産業省に推薦して頂いたのが認められ受章の運びとなりました。これひとえに私をご指導ご鞭撻いただきました会員の皆様方、会議所議員・職員、JCなど私が歩んできた道でお世話になった方々のお陰と深く感謝申し上げます。

さて、私事で申し訳ありませんが今回の受章で、祖父・父・自分と3代に亘って叙勲を受けることになり、青野家として大きな喜びと感謝であります。出来の悪い三男坊に事業を託してくれた先代に対して、少しは恩返しが出来たのかな？などと思ったりしています。

また、忘れてはならないのは、当社の社員と家内であろうと思います。一番忙しかったのは、県の人事委員会委員と会議所会頭、それに会社社長の時期でしょうか、県からはすべてに優先してスケジュールを入れるように依頼され、次は会議所のスケジュール、最後に本業のスケジュールと、本末転倒した4年間が一番忙しい時期でありましたが、思い返せば充実した時間を過ごすことが出来たのかなと思います。会社のスタッフには、頭が上がられません。

最後に家内に対しては、一生を掛けて恩返しをしなければいけないほどの迷惑を掛けてしまいました。深く反省をし、大切にします。

これを期に、健康に気を付けながら先代の教えである“社会に奉仕する”と言う言葉をかみ締めながら、社会奉仕に励んでまいりたいと思います。皆様に置かれましては、今まで同様、ごつくばらんにお付き合いますようお願い申し上げます。

旭日双光章を受賞して

桑 原 征 一



この度、平成29年春の叙勲褒章にあたり、図らずも旭日双光章を授与されるという栄光に預かり、大変感激感謝申し上げる次第であります。

私は、四国港運協会会長として、長年、港湾貨物運送事業の振興に寄与し、その功績は大であるという事で授章致しました。

私個人としましては、格別のことを成し遂げたという感覚は、正直ございません。むしろ、四国島内各港の会長の皆様方、そして事務局の皆様方

に、ご指導、ご協力を賜りながら、何とか会長職を8年間続けることが出来たと感謝いたしております。

結果として、このような栄誉を頂きましたことは、私一人ではなく、関係者全員に頂いたものと認識しております。

これからは、今までの皆様方のご厚情に感謝し、益々社会の為、微力を尽くさせていただきたいと思っております。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

また、次年度よりは、国際ロータリー第2670地区のガバナーという大役をお受けいたしております。新居浜ロータリークラブの会員の皆様方に

は、大変なご苦勞をおかけすることになると思いますが、何卒、宜しく願い申し上げます。

私自身、全力で取り組む所存でございますので、宜しくご支援のほど、お願い申し上げます。

退 会 挨拶

西 岡 勝



拝啓、このところ初夏を思わせる暖かい日が続いております。新居浜ロータリークラブの皆様には、御健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

小生、昨年8月24日、四国ガンセンターにて、右肺下葉の切除手術を受けましたが、肺と肋骨が癒着しており、そのため気胸になり、癒着術を施すというようなこともあり、思わぬ長期入院となりました。

その後病状も安定したため、愛媛医療センターに転院し、リハビリに努め、部屋の中を歩ける程

度に回復し、今年4月6日に退院しました。

その後、自宅療養を続けており、多少体力の回復は見られるものの、とてもロータリーの活動が続けられるほどにはならないと思うに至りました。

よって、別紙の如く、退会届を提出致しますので、よろしくお取り計らい下さいますよう、お願いいたします。

28年余りの間、諸先輩方の御指導を受け、ロータリアンの仲間として迎えていただいたこと、厚くお礼申し上げます。

皆様方の御多幸をお祈りいたします。

敬具

例 会 記 録

H29.6.1 (第3151回)

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 石川親睦委員
ゲスト なし
来訪ロータリアン なし
誕生祝(6月)
東田 桂典君 18日 宮崎 誠司君 26日
山内 君男君 27日
出席報告 山内出席委員長

被選理事会報告 妻島会長エレクト
幹事報告(ホームページに掲載) 増田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
委員会活動回顧〔I〕 各委員長
(職業・社会・人尊・国際・財団・米山・青少年・RA・IA)
閉 会 高橋(正)会長

H29.6.8 (第3152回)

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 大谷親睦副委員長
ゲスト

来訪ロータリアン 米山奨学生 孫 源峻様
ガバナー補佐 永田光春様

次年度ガバナー補佐 飯尾昭三様
西条ロータリークラブ 佐々木善康様
結婚記念祝（6月）
小野 正師君 10日 鈴木 誠祐君 30日
出席報告 山内出席委員長
定例理事会報告 高橋(正)会長
幹事報告（ホームページに掲載） 増田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
ガバナー補佐挨拶 永田光春様
次年度ガバナー補佐挨拶 飯尾昭三様
新会員入会

紹介 嶋田祐二会員
歓迎の辞（会員バッチ） 高橋(正)会長
入会挨拶 森平信哉会員
会員退会
送別の辞 高橋(正)会長
退会挨拶 河野治広会員
退会挨拶 貝掛 敦会員
委員会活動回顧〔II〕 各委員長
（プログラム・出席・分類選考・戦略計画・広報・会報・
親睦・クラブ奉仕）
閉 会 高橋(正)会長

H29.6.15（第3153回）

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 宮崎親睦委員
ゲスト なし
来訪ロータリアン なし
出席報告 垂水出席副委員長
幹事報告（ホームページに掲載） 増田幹事
各委員会の連絡事項

ニコニコ報告 SAA
次年度プログラム説明 井石(安)次年度プログラム委員長
次年度予算説明 石川次年度副会計
国際大会報告
情報雑誌 萩尾情報雑誌委員長
閉 会 高橋(正)会長

H29.6.22（第3154回）

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 日野親睦委員長
ゲスト なし
来訪ロータリアン なし
出席報告 山内出席委員長
幹事報告（ホームページに掲載） 増田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA

会長活動回顧&総括 高橋(正)会長
幹事感想 増田幹事
SAA感想 井石(安)SAA
例会閉会 高橋(正)会長
槌の伝達（妻鳥孝行 新会長へ） 高橋(正)会長
青野正会員、桑原征一会員叙勲受章記念祝賀会（花束贈呈後記念撮影）
日野親睦委員長
閉 会



(敬称略)

■ 6月1日

- 萩尾 孝一 新居浜機械産業の理事長を拝命致しました。業界の為にガンバりますので、よろしくお願いします。
- 高橋 英吉 手術をしてから10年経過しました。ちなみに胆管ガンの5年生存率は12%だそうです。感謝。
- 松尾 嘉禮 5月26日 3人目の内孫誕生しました。
- 松尾 嘉禮 広島カープ、セリーグ首位に返り咲きました。
- 妹尾 次郎 あいテレビの「よるまち」で、創作地区が報道されました。私は3回目の取材ですが、今回は妻も一緒でした。今度はNHKさん待ってます。
- 丹 一志 住化・共電さん、四電さん、東京ガスエンジさん4社で、住化愛媛工場内にLNG基地建設の検討をしていく事が報道されました。具体的には今からですが、実現に向け尽力していきます。
- 宮崎 誠司 住友グループ様のLNGプロジェクトのお手伝いをさせて頂くことになりました。よろしくお願いいたします。
- 河野 治広 5/18 会長杯ゴルフコンペ幸運にも優勝しました。
- 高橋 正明 本日6月1日は、人権擁護委員の日です。覚えておいて下さい。なお私、20年以上人権擁護委員をさせてもらっています。
- 桑原 征一 ガバナーノミニー事務所を開設いたしました。いよいよ始まるということで、気が引き締まりました。会員の皆さま方のご支援のほど、よろしくお願い致します。
- 安藤 賢一 2018-19年度ガバナー事務所開所式が執り行われました。皆様の御協力を御願ひ致します。
- 伊東 省司 ガバナー事務所開所式無事終わりました。会計長として頑張りますので
- よろしくをお願いします。
- 永田 光春 2018-19年度ガバナー事務所開所式無事終わり、おめでとうございます。今から新居浜クラブ全員で支えて行きましょう。
- 高橋 正明 桑原ガバナーエレクト事務所の開設、おめでとうございます。
- 井石安比古 2018-19 2670地区ガバナーエレクト事務所開設おめでとうございます。
- 増田 忍 ガバナーエレクト事務所、開設おめでとうございます。
- 村上 正純 結婚36年、家内の忍耐のおかげで続いています。これからは見捨てられないよう私が我慢しなければと思っています。
- 東田 桂典 来年はいよいよ還暦となります。頑張ります。ありがとうございました。
- 宮崎 誠司 57才になります。もう少しです。頑張ります。
- 山内 君男 誕生祝いありがとうございます。52歳になります。健康第一で頑張ります。
- 田中 康幸 48回目の誕生日です。7月下旬のリニューアルオープンに向けて頑張っていきたいと思います。
- 井石安比古 SAA終わります。1年間御協力ありがとうございました。
- 東田 桂典 職業奉仕委員会を無事終えることが出来そうです。ご協力ありがとうございました。
- 佐々木世希 社会奉仕委員会1年間お世話になりました。
- 小野 幸男 人間尊重委員会1年間無事終了致しました。ご協力ありがとうございました。
- 妹尾 次郎 国際奉仕委員会活動が無事終えることができました。ありがとうございました。

近藤 利彦 ロータリー財団委員長として1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

神野 勝太 米山委員長一年間無事終了しました。有難うございます。

中山 恵二 ローターアクト委員長として、1年過ぎました。ありがとうございました。

小野 雄史 インターアクト委員長を1年間皆様の協力で終える事が出来ます。

松尾 嘉禮 クラブ奉仕委員会活動回顧（来週不在の為）1年御協力有難うございました。

矢田 義久 会員増強委員として1年間お世話になりました。何より、本年ご入会いただきました新入会員様有難うございました。

萩尾 孝一 情報雑誌委員長無事務めることが出来ました。ありがとうございました。

中山 恵二 （その他）

■ 6月8日

永田 光春 ありがとうございました。宜しくお願ひします。

飯尾 昭三 本日は宜しくお願ひ致します。
（次期ガバナー補佐）

桑原 征一 飯尾次年度ガバナー補佐、来年1年間ご苦労さまです。頑張ってください。

森平 信哉 歴史ある新居浜ロータリーに入会させて頂きます。よろしくお願い致します。

高橋 正明 森平さん、さっそくの入会お礼申し上げます。早く新居浜ロータリーになじんで下さい。

嶋田 祐二 大和証券 森平支店長に入会して頂きました。親睦委員会でご活躍を期待しています。よろしくお願い致します。

河野 治広 3年間大変お世話になりました。感謝の一言です。

貝掛 敦 あっという間に退会する事になってしまい申し訳有りません。新居浜ロータリーの今後の益々の発展を祈念しております。

小野 正師 親から6/10時の記念日。時間を大切にしなさいと言われて38年間、地元にいる時は必ず自宅にその日の内に帰ります。

鈴木 誠祐 結婚記念日もよく覚えていないダメ

な夫ですが、ロータリーのおかげで思い出し、株を上げることが出来ます。ありがとうございました。

桑原 征一 新居浜法人会に引き続き、一般社団法人愛媛県法人会連合会副会長職を退任いたしました。ガバナー就任が徐々に近づいております。皆様よろしくお願い申し上げます。

高橋 正明 孫 源隆君、例会を楽しんで下さい。

山内 君男 出席委員長を1年間務めさせて頂きました。皆様のおかげで5年連続出席率100%を達成できそうです。ありがとうございました。

嶋田 祐二 分類選考委員長の仕事、無事終了しました。

新谷 隆則 無事1年委員長が務まりました。

村上 正純 戦略計画委員会の村上です。西本先生、松尾先生、矢田さん、日野さんお世話になりました。クラブの会員の皆様も御協力ありがとうございました。

井石 正哉 無事今期会報委員長滞りなく終われそうです。ありがとうございました。

大谷 洋司 本日の委員会活動回顧を日野委員長の代行でやらせて頂きます。本日お休みと先ほど知りました。とは言え、代役でニコニコもさせて頂きます。

丹 一志 （その他）

■ 6月15日

伊藤 雅治 私の履歴書、私のは90年あるから長いよと冗談を言った処、分けて出しますからと言われ、長々と貴重な誌面を汚しまして申し訳ありません。今回で切る事に致します。罰として亀さんを入れます。

井石安比古 松尾・神野・萩尾・矢田会員のお導きで、無事アトランタ世界大会より帰って来ることができました。

神野 勝太 無事国際大会の開かれたアトランタより帰りました。まだ時差ボケです。

萩尾 孝一 RIアトランタ世界大会無事帰れまし

た。これからも元気で仕事をして来年に備えたいと思います。

矢田 義久 アトランタでの国際大会から無事帰ってまいりました。あわただしくも楽しい旅でした。同行の皆様、大変お世話になりました。

高橋 正明 アトランタ参加組、お帰りなさい。

宮崎 誠司 カーブ絶好調、おめでとうございます。

井石 正哉 出席委員経験者としては、恥かしいかぎりでございます。

東田 桂典、中山 恵二、曾我部謙一（その他）

■ 6月22日

畑田 達志 青野正さん、桑原征一さん、叙勲受章おめでとうございます。ますますお元気でご活躍をお祈りいたします。

井石安比古 青野・桑原両会員の叙勲のご受章をお祝い申し上げます。

村上 正純 青野正会員と桑原征一会員の御叙勲、誠にお目出とうございます。心よりお慶び申し上げます。

永田 光春 青野正会員、桑原征一会員、この度は受章おめでとうございます。

野村 大介 青野さん、桑原さん、叙勲受章おめでとうございます。

嶋田 祐二 青野正会員、桑原征一会員、この度は受章おめでとうございます。

横川 明英 青野・桑原ご両人の国家栄典、誠におめでとうございます。今後ますますのご活躍を祈念いたします。

村上 正純 6/19 浜栄倉庫東予営業所事務所の新築工事と合わせて営業倉庫新設の地鎮祭を執り行いました。11月竣工予定ですが、工事中、事故のない様願っております。

一宮 捷宏 レスリングで我社の泉武志が先月、アジア選手権大会、今月は日本選手権でグレコローマン71kg級優勝し、8月の世界選手権に出場します。応援をよろしくお願いします。

永田 光春 カンボジア募金協力ありがとうございました。

桑原 征一 高橋会長を始めとする、役員の皆様方、1年間お疲れ様でした。妻島会長を始めとする、新役員の皆様、1年間頑張ってください。

高橋 正明 この1年間、会長職を務めさせてもらいました。会員の皆様に心よりお礼申し上げます。

伊東 省司 何もしない副会長でしたが、1年間ありがとうございました。

増田 忍 無事1年が経過しました。ありがとうございました。

井石安比古 1年間ご協力ありがとうございました。おかげで何とかスムーズに例会も進行でき、ニコニコも200万を突破できました。

朝日 俊雄 今期副SAAとしてニコニコの発表を務めさせていただきました。おかげ様で目標の200万も達成できて、皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

西本 健 プログラム委員長でしたが、終盤欠席でしたが、無事いったことと思います。お世話になりました。

日野 英典 親睦活動委員会へのご協力、ありがとうございました。委員の皆様、大変お世話になりました。最後の大役

頑張ります。

井石 正哉 会報委員長無事終わりました。会員の皆様、そして表紙絵、ことば伊藤先生ありがとうございました。

野村 大介 1年間青少年奉仕委員長を務めさせて頂きました。皆様のご協力、ご助言に感謝いたします。

妻鳥 孝行 来月から会長としてデビューしま

す。1年間お手柔らかにお願いします。

松尾 嘉禮 テロにも遭わず、アトランタ世界大会に参加出来ました。

安藤 賢一 間違っ一部配信を致し、名前のふりがなも違っ申し訳ありませんでした。

2016～17年度

ニコニコ寄付金

6月 合計 83件 306,000円

累計 614件 2,132,000円

☒ 私の履歴書 ☒

大 谷 洋 司



私は昭和41年5月に香川県高松市で生まれ、地元の小・中・高を卒業し、関西の私立大学に入学しました。剣道を小学2年から始め、高校では四国大会で団体3位になったのがブチ自慢です。大学でも体育会剣道部に属し、社会人になってもしばらくは続けていました。(が、もう15年やっていません。)大学時代は剣道と水商売のアルバイトに明け暮れ(頭を使う塾の先生や家庭教師は性に合わない)、大学4年時には到底卒業できないぐらいの単位を残していました。単位が沢山残っている上に、フランス語も4年まで2教科とも残っていて卒業出来ない事がほとんど確定していました。それにも関わらず、バブルの真っ只中でしたのでお気楽に就職活動をして住友生命の内定を貰いました。内定を貰ったら、根拠も無く卒業できる気がし始め(勉強しないくせに)、持って生まれた幸運も手伝って、何とかギリギリで本当に奇跡的に卒業出来ました。誰よりも私自身がビックリしました。

住友生命に入社して最初の配属は「情報システム部」と最も苦手な部署に配属となり、入社面接してくれた先輩からは「辞めるなよ」とすぐに電話を頂きました。情報システム部では毎日パソコ

ンに向う辛い日々を送りましたが、5年目に今の家内と社内結婚し、その1年後に長男が生まれ、結局7年勤務を全うして福岡の久留米支社へ事務担当で異動となりました。久留米はチェッカーズや松田聖子他、有名人を多く輩出していて、女優の黒木瞳の出身地である八女郡黒木町も所管地域です。ちなみに、黒木瞳の実姉は当社の八女支部の営業職員として勤務しています。

久留米で3年間事務をした後、横浜で6ヶ月の「支部長研修」を経て、販売の世界へ入りました。研修後、「大阪：難波・東京：池袋という歓楽街で支部長」を合計6年間務め、「東京本社の販売部門」へ異動(2年)、そして「神戸に販売スタッフ(支部長や営業職員のサポート役)」で異動(4年)、更に「岐阜東濃地区へ副支社長」として異動(2年)、また「東京本社の販売部門の部門長」で異動(2年)、そして新居浜支社へ異動してまいりました。ちなみに、単身赴任は東京本社から神戸に異動する際にスタートしたので、今では単身11年目です。今年、就職した長男の中学校入学と、現在高校2年の双子の娘の小学校入学の少し前から単身が始まったので、子供達の成長をあまり覚えていない事が残念です。なお、自炊は一切出来ませんので(包丁もまな板も持っていません。調理器具は電子レンジのみ)、毎日、コンビニ弁当か外食の生活です。どんどん不健康になって来

ている気がしますので、休日は下手なゴルフやウォーキングをして少しでも運動をしなければと思っています。

早いもので、新居浜に来て2年4ヶ月が経ちました。当社の場合、異動時期が4月に一本化され、支社長の任期は3年がほとんどです。私も多分、

来年の3月には異動となります。残された新居浜での時間、仕事にプライベートに、そしてロータリアンとしての活動に精一杯打ち込み、楽しもうと思っています。引き続きのご指導を宜しくお願い致します。

2016～17年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事 業 所 名	紹 介 者
9/1	平尾秀一郎		(株)愛媛銀行 新居浜支店	桑原 征一
9/29		中村 正明	(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
10/27	貝掛 敦		住友金属鉱山(株) 別子事業所	西本 健
10/27	丹 一志		住友化学(株) 愛媛工場	一宮 捷宏
10/27	山本 一心		住友共同電力(株)	秋月 伸治
12/8	松浦 正樹		(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
1/12	鈴木 誠祐		医療法人 住友別子病院	西本 健
3/31		矢代 成男	大和証券(株) 新居浜支店	嶋田 祐二
5/8	高岡 幸司		住友重機械工業(株) 愛媛製造所	秋月 伸治
6/8	森平 信哉		大和証券(株) 新居浜支店	嶋田 祐二
6/8		河野 治広	(株)伊予銀行 新居浜支店	青野 正
6/8		貝掛 敦	住友金属鉱山(株) 別子事業所	西本 健
6/30		西岡 勝	西機電装(株)	尾部 輝光
計	8名	5名		

正 会 員 数	
6月末	56名
8月末	56名
9月末	56名
10月末	59名
11月末	59名
12月末	60名
1月末	61名
3月末	60名
5月末	61名
6月末	59名

おのの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。



PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

6月合計額 3,496円

2016～17年度累計額 52,085円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,597,624円

表紙のことば

花の歳時記で7月の花を探してみると泰山木が目に入った。労災病院の院長宿舎の隣の家の庭にタイサンボクが植えてあり、真っ白な大輪の花が塀の上から顔を出していた。通勤のたびに立派な花だなと見とれながら通っていた。

タイサンボクはモクレン科の常緑高木で、原産は北アメリカ南東部で観賞用として栽培されている。恥ずかしながら私は新居浜に来るまでタイサンボクは植物図鑑では見たことはあるが実物を見たのは初めてである。あの花卉の大きさに圧倒され感激したのであろう。退職して以来裏から病院に入ることが殆ど無くなったのであの大輪の花には面会していない。今も塀の上から通る人を見ているのかなと懐かしく思い出す。

絵では小さくしか見えない白い花1輪では、何となく寂しいので赤い賑やかなほおずきを添えることにした。子供のころ中の実を上手に取り出して袋を残し口の中で舌を上手に使って鳴らすのだが、姉たちは上手く音を出すが私はハモニカや口笛は吹けるのにほおずきは全く音が出ず悔しい思いをしたことがある。今となっては懐かしい思い出である。

絵・文 伊藤雅治

編集後記

「ヤバイ」などと品位に欠ける言葉は、新居浜 R.C. においては禁句と思います。しかしながら言葉は生き物とも言われるように最近では可愛い女子高生が、しばしば「ヤバイ！」と黄色い声をあげているのを耳にします。この時は「すごい！」とか「好き！」という褒め言葉なるものと聞いて、ヤレヤレ・・・です。

それはさておき、7月13日の南クラブとの合同例会では、つい心の中で「ヤバイ」と叫んでいました。大きな行事の報告と原稿の点検などが重なり、しかも大谷会員が欠席で写真撮影は前委員長の井石正哉会員に御願することになりました。前途多難ですが、印刷の東田幹事に迷惑をかけないように努めます。

例会場	リーガロイヤルホテル新居浜
事務所	リーガロイヤルホテル新居浜
会長	妻鳥孝行

例会日（木曜日）12:30～13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
幹事 東田桂典

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発行しております。

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 長岡一路
- 印刷所 東田印刷株式会社